

経営比較分析表（平成29年度決算）

福井県公立丹南病院組合 丹南病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(代行制)	16	対象	ド透訓	救臨感へ災輪
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	看護配置	
-	15,070	非該当	7:1	

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
175	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	4	179
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
175	-	175

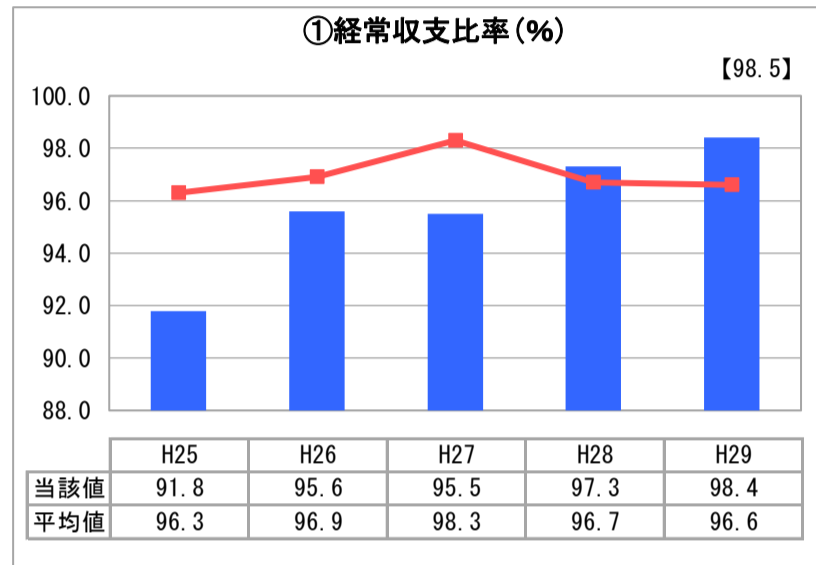
グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 平成29年度全国平均

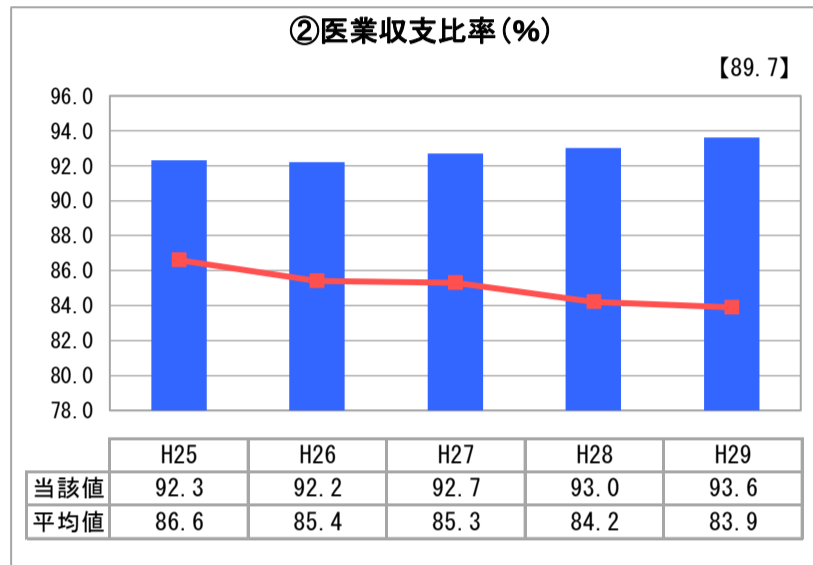
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

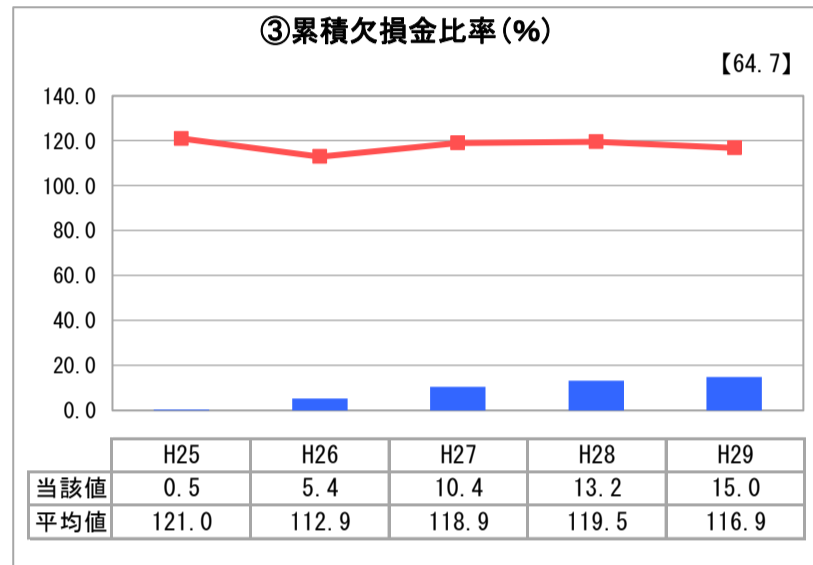
1. 経営の健全性・効率性



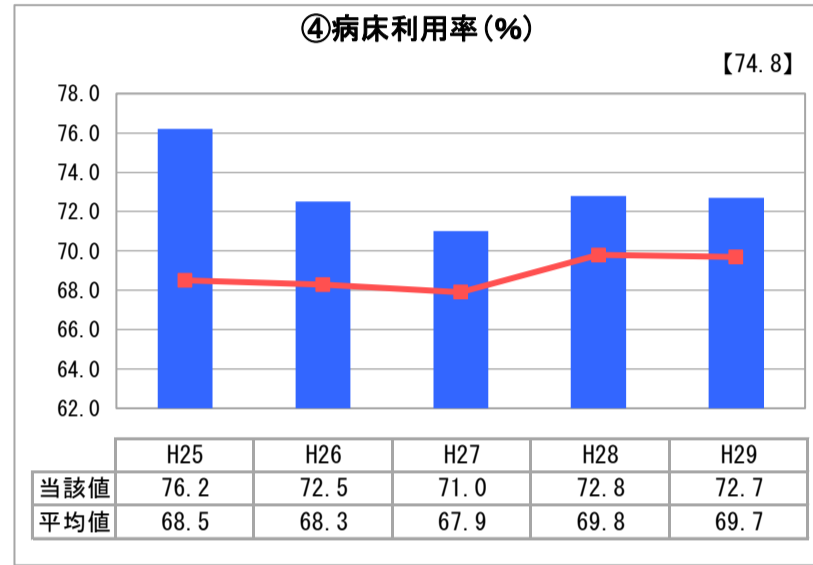
「経常損益」



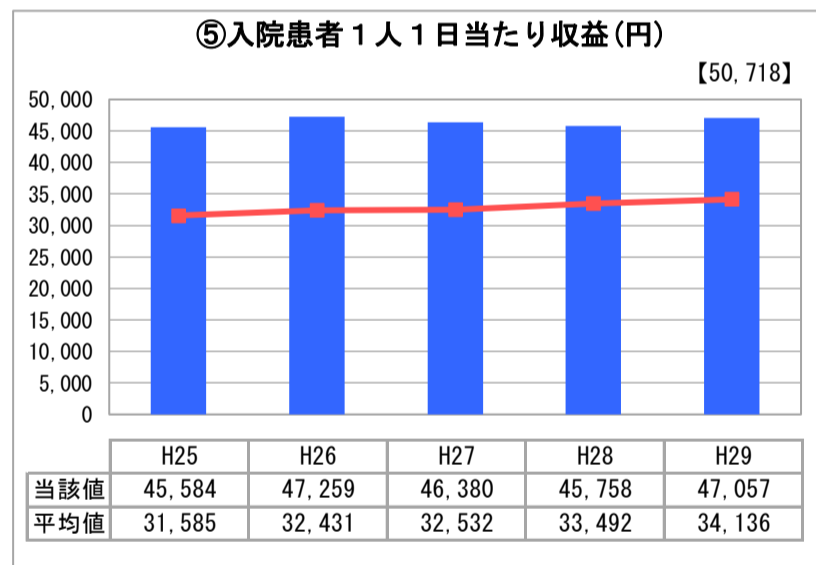
「医業損益」



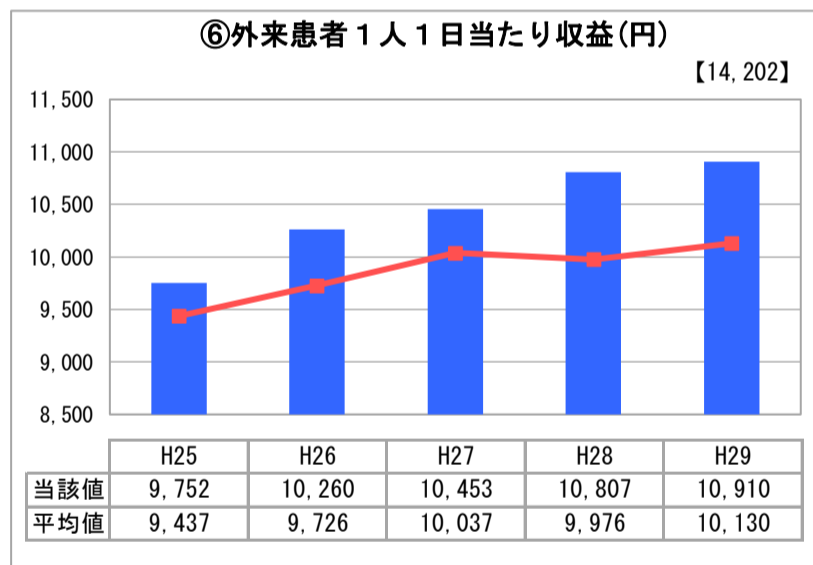
「累積欠損」



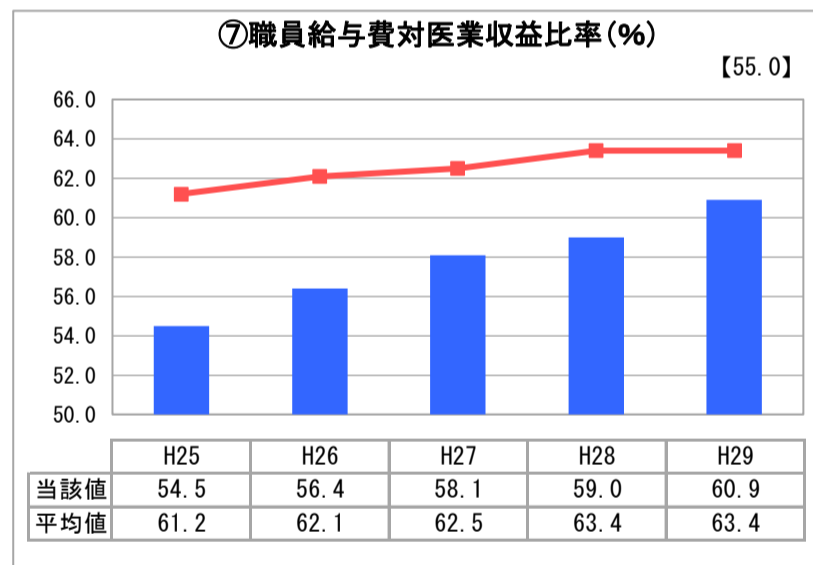
「施設の効率性」



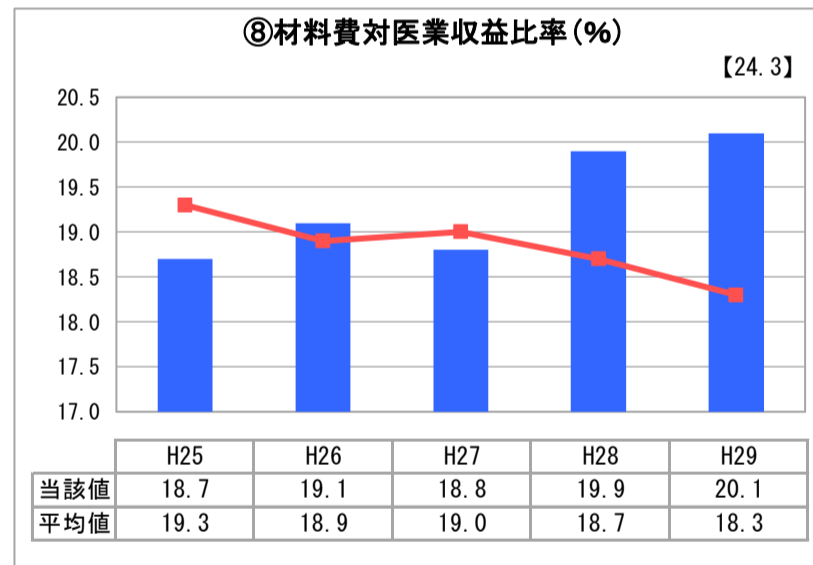
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

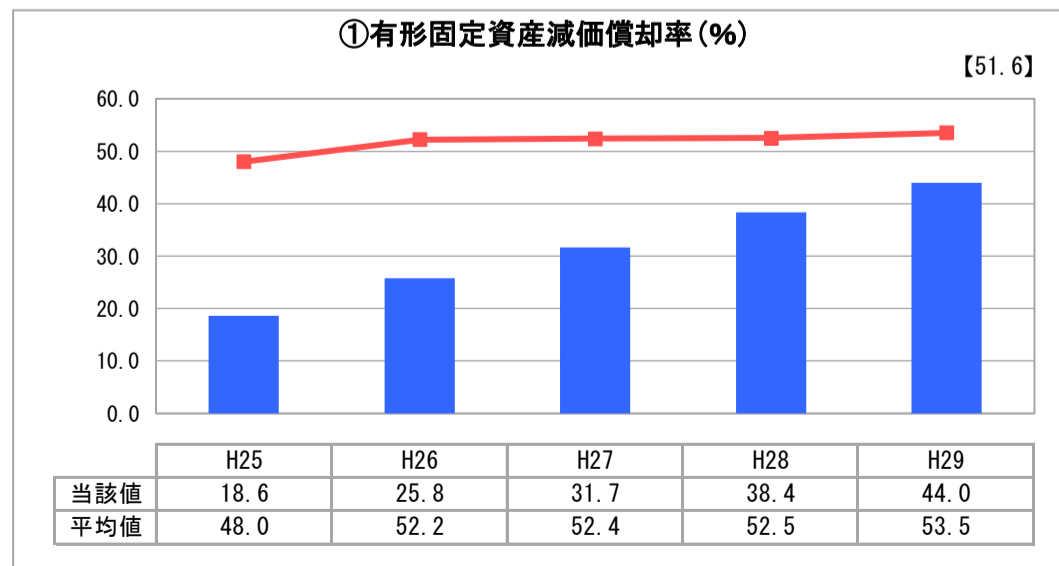


「費用の効率性①」

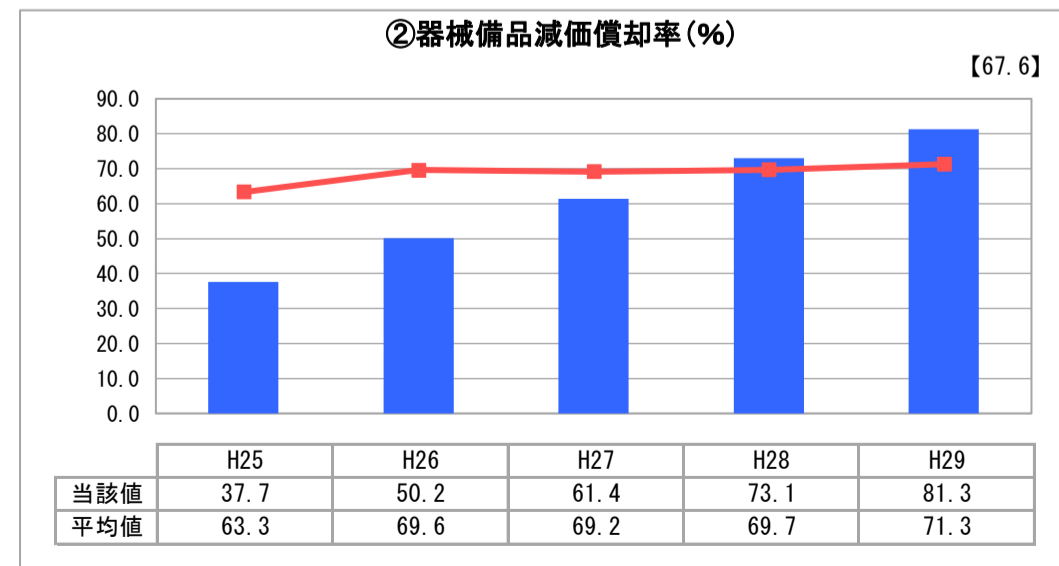


「費用の効率性②」

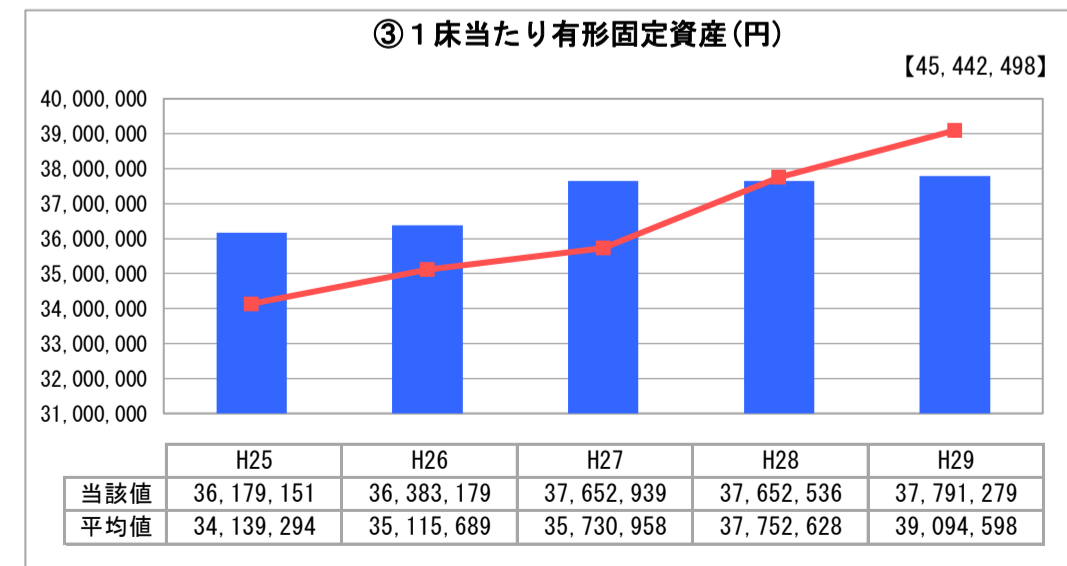
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「器械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

福井県の中央部に位置する丹南圏域における公的中核病院で、救急告示病院や災害拠点病院などの指定を受け、急性期医療はもとより、地域の医療機関等と連携し、回復期や慢性期医療等についても重要な役割を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率、医業収支比率とも概ね増加の傾向にある。また、病床利用率や患者一人一日当たりの収益も平均値を上回っている。材料費については、近年、平均値を上回っており改善すべきである。今後とも、個々の点に留意しながら経営の健全性・効率性の向上に努めたい。

2. 老朽化の状況について

平成24年度に病棟を新築した。その際、医療機器等についても多く更新した。近年、その医療機器等について再び更新時期が到来しつつあり、順次更新していくことにより質の高い医療を提供していきたい。

全体総括

経営の健全性・効率性を高め、施設・設備の老朽化への対応も十分行う一方で、財政の健全性を維持しつつ、丹南圏域の公的中核病院として、その役割を持続的に果たせるよう努めていきたい。

※ 「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。